

令和6年第1回印西地区消防組合議会臨時会

○議事日程（第1号）

令和6年7月3日（水曜日）午前10時00分開会

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 諸般の報告
- 日程第 4 議案第1号 財産の取得について
- 日程第 5 議案第2号 財産の取得について

○出席議員（10名）

1番	近藤	瑞枝
2番	石井	恵子
3番	小田川	敦子
4番	川上	賢二
5番	岩崎	成子
6番	藤江	研一
7番	都築	真理子
8番	小金谷	恒久
9番	板橋	睦
10番	古澤	由紀子

○説明のため出席した者の職氏名

管理者	板倉	正直
副管理者	笠井	喜久雄
消防長	山下	浩一
消防本部次長	丹羽	雅幸
総務課長	佐藤	秀行
警防課長	佐藤	勝己
指揮指令課長	武藤	樹幸
牧の原 消防署長	今井	輝彦
白井消防署長	篠田	一彦

○議会事務局出席職員氏名

書記長	中根	秀一
書記	渡来	聡
書記	大田	浩平

◎開会及び開議の宣告

(午前10時00分)

○議長(古澤由紀子) 皆さん、こんにちは。本日は公私ともご多忙のところ、ご参集いただきましてありがとうございます。

初めに、マスク着用での発言に際しては、マイクによる音声認識に配慮いただき、明瞭に発声いただきますよう、お願いいたします。また、マイクのスイッチにおきましても、併せてご配慮をお願いいたします。

ただいまから令和6年第1回印西地区消防組合議会臨時会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。

◎議事日程の報告

○議長(古澤由紀子) 本日の議事日程については、お手元に配付したとおりです。ご了承願います。

◎会議録署名議員の指名

○議長(古澤由紀子) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第74条の規定によって、

7番 都 築 真理子 議員

8番 小金谷 恒 久 議員

を指名します。

◎会期の決定

○議長(古澤由紀子) 日程第2、会期決定の件を議題にします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日としたいと思えます。ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声多数)

○議長(古澤由紀子) 異議なしと認めます。

したがって、会期は本日1日に決定しました。

◎諸般の報告

○議長(古澤由紀子) 日程第3、諸般の報告を行います。

本日、管理者から議案の送付があり、これを受理しましたので、ご報告いたします。

次に、監査委員より令和5年11月から令和6年2月までの例月出納検査及び定期監査の結果報告があり、その写しをお手元に配付しておきましたので、ご了承願います。

次に、今期臨時会の説明員の出席要求を行ったところ、出席通知のありました者の職、氏名の写しをお手元に配付しておきましたので、ご了承願います。

次に、令和6年6月末の消防活動状況の報告があり、お手元に配付しておきましたので、ご了承願います。

これで諸般の報告を終わります。

◎議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（古澤由紀子） 日程第4、議案第1号 財産の取得についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

管理者。

○管理者（板倉正直） 皆さん、こんにちは。議案第1号についてご説明をいたします。

本案は、印西地区消防組合消防車両等整備計画に基づき、白井消防署の救助工作車（Ⅱ型）を更新整備するため、地方自治法第96条第1項第8号及び印西地区消防組合において制定すべき条例のうち、印西市条例を準用する条例第2条の規定により準用する議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により議会の議決を求めるものでございます。

入札手続及び取得財産の概要の詳細につきましては、消防長から説明いたしますので、よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

○議長（古澤由紀子） 消防長。

○消防長（山下浩一） 議案第1号について補足説明させていただきます。

初めに、入札手続についてご説明いたします。本案につきましては、事後審査型制限付一般競争入札により執行したものでございます。本年4月12日に入札等審査会を開催し、入札参加要件を決定し、4月22日に入札の公告を行ったところ、3者から入札参加の届出がありました。

5月22日、3者による入札を行った結果、株式会社モリタ東京支店が1億6,840万円で落札候補者となり、事後審査の結果、資格要件に該当しておりましたので、同社から消費税を含めました1億8,524万円で取得するものでございます。以上が入札手続の経緯でございます。

続きまして、取得財産の概要についてご説明いたします。お手元の審議資料、議1-1を御覧ください。取得する車両は、5.5トン級消防専用シャシに自動車排出ガス規制適合のディーゼルエンジンを搭載し、乗車定員は5人、悪路走行に優れた4輪駆動方式としております。

主たる艤装として、後部座席スペースを拡張し、出勤途上、車内にて災害の種別に即した装備の着装、資機材準備等、初動における利便性を向上させ、迅速な現場活動に寄与する車両となります。

また、クレーン、ウインチ、照明装置及び各種救助用資機材等を装備しており、現場環境、状況に応じた活動が可能となっております。

納期につきましては、令和7年3月31日までとしております。

なお、審議資料の議1-2には開札調書を添付してございます。

よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

○議長（古澤由紀子） 説明が終わりました。

これから質疑を行います。質疑はありますか。

都築議員。

○7番（都築真理子） よろしくお願ひします。現在配備されている救助工作車と、あと今回購入の救助工作車の金額の差は幾らか教えていただけませんか。

○議長（古澤由紀子） 警防課長。

○警防課長（佐藤勝己） 現在配備されている救助工作車と、今回購入の救助工作車の金額の差についてお答えいたします。

現行車両が1億4,805万円、更新車両は1億8,524万円となっておりますので、3,719万円の価格上昇となります。

以上です。

○議長（古澤由紀子） 都築議員。

○7番（都築真理子） 3,719万円の差額ということが分かりました。では、物価高騰ということもあると思いますが、これまで配備されている救助工作車との仕様の違いはあるのか、お伺いします。

○議長（古澤由紀子） 警防課長。

○警防課長（佐藤勝己） これまで配備されている救助工作車との仕様の違いについてお答えします。

現行車両と比較しまして、ウインチやクレーン、大型照明等の装備、人命救助に特化した資機材が最新機能となっております。また、車内空間が広がり、車内において立った姿勢で装備を装着できるようになり、後部座席には4つの窓を設置、情報確認や巻き込み確認防止等の視認性が向上し、更に全方位カメラにより車内から車外全方位の状況を確認できるなど、交通事故防止等の安全面においても機能が向上しております。

以上です。

○議長（古澤由紀子） よろしいですか。

ほかに質疑はありませんか。

板橋議員。

○9番（板橋 睦） お伺いします。この車、大型ですけれども、運転できる職員は何人確保しているのか、お伺いいたします。

○議長（古澤由紀子） 警防課長。

○警防課長（佐藤勝己） 現在、機関員として稼働しております職員については、84名を設定しております。

以上です。

○議長（古澤由紀子） 板橋議員。

○9番（板橋 睦） それでは、この配属される署において何人いるのか伺います。

○議長（古澤由紀子） 警防課長。

○警防課長（佐藤勝己） 現在手元に資料がございませんので、後ほど回答でよろしいでしょうか。

以上です。

○議長（古澤由紀子） では、後ほど回答ということでお願いします。

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と言う人あり）

○議長（古澤由紀子） 板橋議員、先ほどの質疑に関して、討論、採決の前までに答えを欲しいですか。後で構わないですか。

○9番（板橋 睦） 結構です。

○議長（古澤由紀子） 分かりました。

では、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と言う人あり）

○議長（古澤由紀子） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第1号 財産の取得についてを採決します。

議案第1号については、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（古澤由紀子） 起立全員です。

したがって、議案第1号については原案のとおり可決されました。

◎議案第2号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（古澤由紀子） 日程第5、議案第2号 財産の取得についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

管理者。

○管理者（板倉正直） 議案第2号についてご説明をいたします。

本案は、印西地区消防組合消防車両等整備計画に基づき、牧の原消防署の高規格救急自動車を更新整備するため、地方自治法第96条第1項第8号及び印西地区消防組合において制定すべき条例のうち、印西市条例を準用する条例第2条の規定により準用する議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により議会の議決を求めるものでございます。

入札手続及び取得財産の概要の詳細につきましては、消防長から説明いたしますので、よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

○議長（古澤由紀子） 消防長。

○消防長（山下浩一） 議案第2号について補足説明をさせていただきます。

初めに、入札手続についてご説明いたします。本案につきましては、事後審査型制限付一般競争入札により執行したものでございます。本年4月12日に入札等審査会を開催し、入札参加要件を決定し、4月22日に入札の公告を行ったところ、3者から入札参加の届出がありました。

5月22日、3者による入札を行った結果、千葉日産自動車株式会社が3,417万円で落札候補者となり、事後審査の結果、資格要件に該当しておりましたので、同社から消費税を含めました3,758万7,000円で取得するものでございます。以上が入札手続の経緯でございます。

続きまして、取得財産の概要についてご説明いたします。お手元の審議資料、議2-1を御覧ください。取得する車両は、高規格救急自動車専用シャシにガソリンエンジンを搭載し、乗車定員は7人、悪路走行に優れた4輪駆動方式としております。

主たる装備品としては、緊急走行時、傷病者への振動を軽減する防振機能付架台を備え、ストレッチャーは1人で車両へ搬入、搬出が可能となっております。救命率を高めるため、救急救命士が医師の指示の下で使用できる高度救命処置用資機材や、質の高い胸骨圧迫を継続できる自動心肺蘇生器を備えておりま

す。また、車内の患者監視装置として、心電図、血圧等を測定する患者監視モニターを積載しております。

更に、この地域には警察の救急搬送支援システムが取り入れられ、救急車が管内の基幹病院である日本医科大学千葉北総病院へ向かう際には、交差点の信号を制御して走行の安全と時間の短縮が図られるものとなります。

納期につきましては、令和7年1月31日までとしております。

なお、審議資料の議2-2には、開札調書を添付してございます。

よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

以上です。

○議長（古澤由紀子） 説明が終わりました。

これから質疑を行います。質疑はありますか。

都築議員。

○7番（都築真理子） 現行の高規格救急自動車と今回購入される自動車の排気量の違いを教えてください。

○議長（古澤由紀子） 警防課長。

○警防課長（佐藤勝己） 現行車両と今回購入予定の排気量の違いについてお答えいたします。

高規格救急自動車の排気量につきましては、現行車両が2,700cc、更新車両は2,500ccとなるため、その比較として200ccの差があります。

以上です。

○議長（古澤由紀子） 都築議員。

○7番（都築真理子） 200ccの差があるということ、分かりました。こういったことはないと思いますが、乗車人数がマックス7名ということなのですが、例えばもし7名乗った場合、この200ccの差というもの、馬力的には誤差が出るのかどうか。坂道もありますし、走り出しなどの問題はないのか、お聞きします。

○議長（古澤由紀子） 警防課長。

○警防課長（佐藤勝己） 現行車両と今回購入予定の救急車は、共に7人乗りだが、排気量の違いからエンジンが出せるパワーの違いについてお答えいたします。

現行車両の151馬力に対し、更新車両は147馬力であるため、エンジン馬力の差が4馬力となりますが、令和5年度に更新整備させていただきました印旛消防署の救急自動車と同等の車両、エンジン性能となつてございますので、救急業務を行っていくに当たりまして、走行や救急現場活動には支障はございません。

以上です。

○議長（古澤由紀子） よろしいですか。

ほかに質疑はありますか。

小田川議員。

○3番（小田川敦子） ご説明ありがとうございました。今説明を聞いていて、1つ具体的にもう少し詳しく説明していただきたいと思うところがありましたので、お願いしたいと思います。その箇所は、(2)、主たる装備品の中の救急搬送支援システム、信号制御というところですが、説明を聞いてもちょっとぴんとこなかったのが、恐れ入りますが、もう少し詳しくお願いしたいと思います。

○議長（古澤由紀子） 警防課長。

○警防課長（佐藤勝己） 救急搬送支援システムについてご説明いたします。

救急搬送支援システムは、救急車が緊急走行時、サイレンアンプと連動して信号機を制御して交差点を優先的に通過させる病院急行システムとなります。このシステムは、千葉県警察が全国に先駆けて平成16年3月から運用を開始しました。国道464号の白井市、白井大橋北側から印西市、日本医科大学千葉北総病院入り口までの16キロ区間の設置となっております。過去の報告では、病院到着時間が1分12秒短縮されたと報告を受けております。

以上です。

○議長（古澤由紀子） 小田川議員。

○3番（小田川敦子） 聞いてよかったです。ありがとうございます。

そして、追加でもう一つ質問ですが、この救急搬送支援システムを搭載している救急車は、現在管内に何台あるのでしょうか。

○議長（古澤由紀子） 警防課長。

○警防課長（佐藤勝己） 救急搬送支援システム搭載車両についてお答えいたします。

当消防組合8台の救急車がございしますが、全車両に装備されております。

以上です。

○議長（古澤由紀子） よろしいですか。

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」と言う人あり）

○議長（古澤由紀子） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と言う人あり）

○議長（古澤由紀子） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第2号 財産の取得についてを採決します。

議案第2号については、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（古澤由紀子） 起立全員です。

したがって、議案第2号については原案のとおり可決されました。

警防課長、先ほどの質疑に対して。

警防課長。

○警防課長（佐藤勝己） 先ほど板橋議員からありました質疑について回答させていただきます。

白井消防署の大型免許取得者の人数というところでございますが、36人配置されておまして、それに対応を図っているところでございます。

以上です。

○議長（古澤由紀子） 板橋議員、よろしいですか。

○9番（板橋 睦） はい。

◎閉会の宣告

○議長（古澤由紀子） これで本日の日程は全部終了いたしました。会議を閉じます。

令和6年第1回印西地区消防組合議会臨時会を閉会します。

ご苦労さまでした。

（午前10時22分）